

平成21年6月10日

熊本県知事 様

主たる事務所の所在地 熊本市貢町780-8
特定非営利活動法人の名称 特定非営利活動法人
自立応援団
代表者氏名 理事長 福島 貴志

事業報告書等提出書

特定非営利活動促進法第29条第1項及び熊本県特定非営利活動促進法施行
条例施行規則第8条第1項の規定により、平成20年度（平成20年4月1日
から平成21年3月31日まで）の事業報告書等について下記のとおり提出し
ます。

記

- | | | |
|---|------------------------|----|
| 1 | 平成20年度の事業報告書 | 2部 |
| 2 | 平成20年度の財産目録 | 2部 |
| 3 | 平成20年度の貸借対照表 | 2部 |
| 4 | 平成20年度の収支計算書 | 2部 |
| 5 | 平成20年度の役員名簿 | 2部 |
| 6 | 平成20年度の社員のうち10人以上の者の名簿 | 2部 |



平成20年度事業報告書

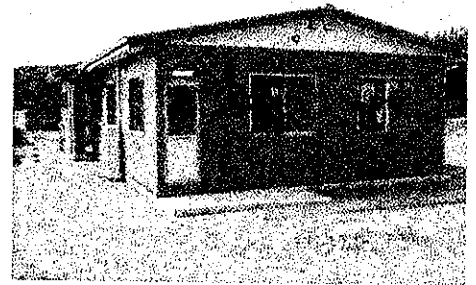
平成20年4月1日～21年3月31日まで

特定非営利活動法人 自立応援団

1. 事業の成果

安定的な活動を行うために、就労継続 A 型事業所への移行について、平成19年度総会で決議された事から、準備を行いました。その結果、熊本県基盤整備事業補助金を15,000千円頂き、作業所を増築する事ができました。利用者の就労関係の基盤整備を整えることができました。関係書類を提出し、平成21年5月から就労継続 A 型事業所への移行ができる状態までになりました。

また、共同募金より補助金を頂き、畑を耕す耕運機及び、草刈機などの農作業道具を購入する事ができましたので、本格的に農作業を今年度より、実施できるようになりました。



更に熊本善意銀行様より、150千円の助成金を戴くことができましたので、室内の掃除用具や蛍光灯、FAX 機器、靴箱などを整備することができました。就労支援センターの仕事は箱折作業が主な仕事であり、そのため、埃がすごい状態でした。

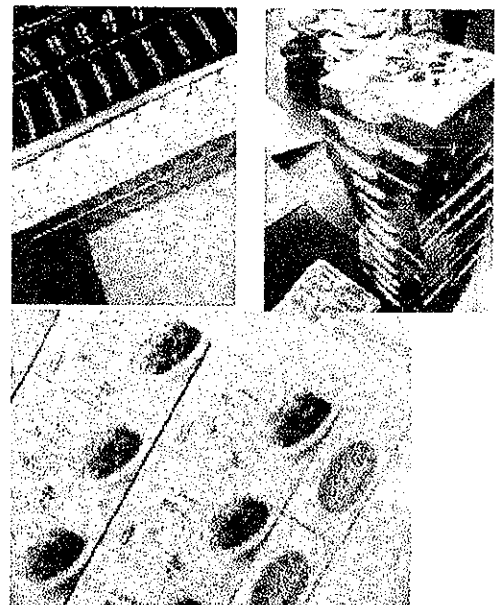
た。

利用者の環境が整備されると共に、利用者も増員に繋がりました。次年度以降、特別支援学校などとの連携を図りながら、卒業後の就労継続ができる場所として、頑張っていきたいと思えます。

「フードパル業務委託事業（箱折り作業）」

小規模作業所では、フードパルクまもとの企業の箱折を中心に行ないました。

今年度は、再春館製菓様などの商品の仕事を委託してもらえるようになり、更に、事業の拡大を進めることができました。次年度以降も企業から信頼される事業所を目指してまいります。その為にも利用者の方々の技術アップと性格で確実な仕事に取り組みます。また、農作業などの取り組みを行いながら、地域には農業を営んでおられる方も多いため、継続事業として取り組みをはじめたいと思えます。

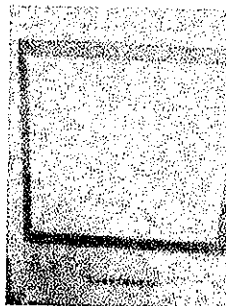


「就労支援事業」

熊本養護学校、熊本大学附属特別支援学校、大津養護学校などより、研修生を受け入れました。

今年度も研修生を受け入れながら、しょうがい者の就労支援活動を広げてまいります。

また、養護学校より保護者や学生の方が見学に来られました。



「社会参加事業」

みかん狩りツアー

10月15日水元オレンジガーデンにて、みかん狩りを行いました。昨年に引き続き第3回目の「みかん狩りツアー」を楽しみました。楽しみにしている方も多く、利用者同士の親睦を深める為にも今後実施していきたいと思えます。



未成年者飲酒予防事業

利用者の一人であるH氏は、アルコール依存症になり、現在は自宅で断酒の生活を送っています。毎日ブログに入院時代やお酒を飲むようになったきっかけを書き続け、アルコールの怖さや依存症について社会に発信しています。そんな彼の思いを本にして、もっと多くの人々に知って頂きたいと考え、アサヒビールの助成を受け、未成年者飲酒予防フォーラムを開催し、本を作成する事ができました。

平成20年度 事業報告書

(期間:平成20年4月1日～平成21年3月31日)

特定非営利活動法人 自立応援団

2 事業の内訳

定款の事業	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
就労支援事業	小規模作業所事業	通年	就労支援センターくまもと	3名	利用者 10名	3,561
	箱折り作業	通年	就労支援センターくまもと	16名	フードパル企業 など 4社	
	その他業務委託事業	通年	就労支援センターくまもと	16名	熊本市内企業	
	農作業	通年	就労支援センターくまもと	3名	利用者 10名	
	社会交流事業 (みかん狩り)	10月10日	水元オレンジガーデン	3名	利用者 10名	
	社会交流事業(清掃活動)	2月13日	フードパルクまもと	16名	フードパルクまもと内	
	未成年者飲酒予防事業	5月1日～3月31日	就労支援センターくまもと	3名	インターネット 全国10,000人	875
未成年者飲酒予防フォーラム	12月13日	くまもと県民交流館パレ	3名	熊本県内 30名		

定款第5条第1項第2号の居宅介護支援事業及び、定款第5条第1項第3号の訪問介護事業は、本年度準備期間として準備を行なった。平成21年度より、まずは訪問介護事業から、取り組み、その後居宅介護支援事業を実施する。

平成20年度特定非営利活動に係る事業会計財産目録

平成21年3月31日現在

特定非営利活動法人自立応援団

科目	金額(単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	17,178		
普通貯金 肥後銀行池田支店 267682	578,901		
普通貯金 肥後銀行上熊本支店 294078	110,983		
流動資産合計		707,062	707,062
2 固定資産			
固定資産合計		0	0
資産合計			707,062
II 負債の部			
1 固定負債			
短期借入金 (福島貴志)	900,000		
固定負債合計		900,000	
負債合計			900,000
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		393,721	
当期正味財産増加額		▲586,659	
正味財産合計			▲192,938
負債及び正味財産合計			707,062

(法第28条第1項関係様式例、報告式)

平成20年度特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

平成21年3月31日現在

特定非営利活動法人自立応援団

科 目	金 額 (単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	17,178		
普通貯金 肥後銀行池田支店 267682	578,901		
普通貯金 肥後銀行上熊本支店 294078	110,983		
流動資産合計		707,062	707,062
2 固定資産			
.....			
.....			
固定資産合計		0	0
資産合計			707,062
II 負債の部			
1 流動負債			
.....			
.....			
流動負債合計	0		
2 固定負債			
短期借入金	900,000		
固定負債合計		900,000	
負債合計			900,000
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		393,721	
当期正味財産増加額 (減少額)		▲586,659	
正味財産合計			▲192,938
負債及び正味財産合計			707,062

平成20年度特定非営利活動に係る事業会計収支決算書

平成20年4月1日から平成21年3月31日

特定非営利活動法人 自立応援団

科目	金額 (単位:円)		
I 経常収入の部			
1 会費・入会金収入 会費収入	30,000	30,000	
2 事業収入			
(1) 小規模作業所事業			
作業所売上	2,031,436		
利用料	818,000		
研修生受け入れ謝礼金	10,000	2,859,436	
3 補助金	1,450,000		
熊本市障害保健福祉課			
熊本県縁がわづくり事業	245,000	1,695,000	
4 助成金	200,000		
共同募金会	150,000		
善意銀行	900,000	1,250,000	
アサヒビール			
4 寄附金			
カレンダー収益(ファンド事業)	4,985		
寄付金	204,752	209,737	
5 財産収入			
還付金	39,768		
受取利息	993	40,761	
6 借入金			
短期借入金 代表者勘定	320,000		
短期借入金 会員より	940,000	1,260,000	
経常収支合計			7,344,934
前年度繰越収支差額			393,721
収入合計			7,738,655

科目	金額 (単位:円)		
II 経常支出の部			
1 事業費			
(1) 小規模作業所事業			
地代	1,085,122		
光熱水道代	277,953		
保険	59,520		
通信費	101,077		
人件費	540,000		
作業工賃	1,199,102		
旅費交通費	75,116		
自動車税	69,300		
福利厚生費	10,000		
雑費	40,690		
事務消耗品費	103,921		
未成年者飲酒予防事業	874,000	4,435,801	
2 管理費			
車両購入費	170,950		
備品消耗品費	166,980		
		337,930	
3 その他			
長期借入金	997,862		
短期借入金	1,260,000	2,257,862	
当期支出合計			7,031,593
当期収支差額			313,341
次年度繰越収支差額			707,062